

わかすぎ

vol.139 2016.2



公益財団法人
三重子どもわかもの育成財団
三重県立みえこどもの城

〒515-0054
三重県松阪市立野町1291
中部台運動公園内
TEL0598-23-7735 FAX0598-23-7792
ホームページ <http://www.mie-cc.or.jp>

平成27年
10/18
(日)

お金ってなんだ!?展



受付のお手伝い!!
カエルポイントをためて
景品をゲットしよう!

平成27年
11/1
(日)

三重県子ども虐待防止・いじめ防止啓発事業
オレンジリボンキャンペーン
特別イベント オレンジまつり



オレンジはっぴを
着てみこしを
担ぎました!

平成27年
11/7
(土)

JSAE中部
キッズ・モノづくりワンダーランド



平成27年
11/22
(日)

スポーツレクリエーション
フェスティバル2015



ゆるキャラ
たちも参加!

平成27年
11/29
(日)

大学連携事業
皇學館大学ユースプロジェクト
わくわくラクルフェスタ



奇術部のみなさん
によるマジック
ショーを開催!

**子どもの笑顔
あふれる地域に!**

**私たちは地域の
みなさんとともに
子どもの笑顔を
守ります**

平成27年
12/20
(日)

平成27年度「家庭の日」
絵画・ポスター展表彰式



平成27年
12/23
(水)

高田短期大学との連携協定



平成28年
1/17
(日)

つくってあそんじゃお!! 第10弾
手作り楽器をつくらうぞ
みんなで鳴らそう!!



平成28年
2/6
(土)

第11回クライミング選手権



みんな
がんばりました!

平成28年
2/9
(火)

財団表彰式



平成28年
1/23
(土)

三重県立水産高等学校協力による
真珠の取り出し体験



真珠の輝きに
感動しました!

平成28年
2/9
(火)

子ども・若者支援フォーラム
(財団全体研修)



平成28年
2/27
(土)

3.11ぶくたち
わたしたちにできること展



財団のシンボルマーク

地域社会の大きな枝葉が、子どもや若者や家族を温かく包み込むように支えるマークとなっています。中心の円の三色はそれぞれ黄色は「子ども」、橙色は「若者」、青色は「家族」を表しており、地域社会とともに育成支援をしていこうという当財団の思いを表しています。

～第3日曜日は家庭の日～

平成27年度「家庭の日」絵画・ポスター展

「家庭の日」啓発事業としての絵画・ポスター展。今年度も県内の小・中学生から250点の応募がありました。その中から「知事賞、理事長賞、奨励賞、みえこどもの城館長賞」20点を選考し、12月20日（日）に表彰式を行いました。（受賞者および作品は、本誌の最終ページに掲載されています。）



「素晴らしい作品をありがとう」
三重県健康福祉部
子ども・家庭局少子化対策課
課長 藤川和重 様

表彰式の様子。
授与者は
太田栄子理事長。

みえこどもの城にて表彰式を開催!!



作品をスクリーンに投影しながら
表彰とインタビューを行いました。



表彰式後は、みんなで大きなクリスマスツリーを飾り付け、愛知県在住の中尾美咲さん（中3）の奏でるピアノ伴奏でクリスマスソングを大合唱。一足早くクリスマス気分になりました。（みえこどもの城「つくってあそんじゃお」イベントに参加）

巡回展示!

表彰作品は、みえこどもの城のほか、三重県内の様々な施設で展示しています。



三重県庁1F県民ホール
1月14日（木）～1月21日（木）



玉城町役場1Fロビー
1月22日（金）～2月5日（金）



伊勢市生涯学習センター
いせトピア1F ふれあい広場
2月21日（日）～2月25日（木）

巡回予定

3月9日（水）～3月14日（月）
東員町総合文化センター
1Fロビー

3月23日（水）～3月31日（木）
松阪市役所1Fロビー

ぜひ見に来てね!

後援

三重県・三重県教育委員会・三重県小中学校長会・三重県PTA連合会
三重県私学協会・NHK津放送局・三重テレビ放送株式会社

平成27年度 公益財団法人三重こどもわかもの育成財団表彰

平成27年12月に審査会を行い、次の方々子ども若者の育成支援に関し、特に顕著な業績があると認められました。平成28年2月9日（火）表彰式を行いました。

受賞者紹介（順不同・敬称略）

個人 青少年指導者	桑名市	いしかわ としはる 石川 利治	多度地域会議会長、青少年育成推進指導員、補導員として青少年の非行防止や深夜徘徊の防止活動等に積極的に取り組み、青少年の健全育成とともに、地域の安心・安全に功績を挙げられている。
	桑名市	だいとう みきこ 大東 満希子	桑名地域会議役員、青少年育成推進指導員として補導活動等に取り組まれている。また、常に「子どもたちの笑顔」を第一にと考えられ、藤が丘地区の放課後子ども教室の代表者としても活躍されている。
	鈴鹿市	いわさわ きみよ 岩澤 君代	白子地区青少年育成町民会議推進委員、広報部会長、本部役員などを歴任。平成15年からは書記（事務局長）として、地域の伝統文化の伝承をととした高齢者との交流事業等は他地域からも高く評価されている。
	亀山市	いちみ まさゆき 一見 政幸	「川崎子どもの居場所づくり」のために「川崎フレンズ」のコーディネーターとして、学校支援地域本部や放課後子ども教室等において地域の方々による学校支援活動を中心に取り組まれている。
	熊野市	すずき よしふみ 鈴木 美文	熊野市青少年育成市民会議会長に就任以来、「子どもSOSの家」看板設置の充実をはじめ、新規事業の実施、組織内に6つの部会を整備するなど効果的な青少年の健全育成活動の推進に尽力されている。
団体	亀山市	かわさき 川崎フレンズ	川崎小学校区の放課後子ども教室として、お菓子づくりなどの文化系教室やスポーツ系教室を開催。毎年「川崎子どもフェスティバル」を開催し、「地域の子どもは地域で育てる」を実践されている。

大学連携進行中!

未来を担う学生たちの若い力が結集!

公益財団法人三重こどもわかもの育成財団は次世代を担う子ども・若者を応援します!

財団では、大学生のみなさんが、子どもたちと触れ合いながら自分たちで考えた企画イベントをやりきることなど実践力を身につけるお手伝いをしたい、また大学からは大学のもつ知見を子どもや子育て家庭をもっと知るためにお貸しいただきたい、そういった思いから大学との連携協定を進めています。

皇學館大学

開催日
7/19(日)
平成27年

第1回 わくわくミラクルフェスタ

アンサンブル部の皆さんによる演奏会。
楽器をさわらせてもらって子どもたちは大満足!



アンサンブル部を体験しました!



開催日
11/29(日)
平成27年

第2回 わくわくミラクルフェスタ

奇術部の皆さんによるマジックショー。くいいるように見つめる子どもたちの目!目!目!



学生たちのコメント

マジック体験にはたくさんの子どもたちが挑戦してくれて会場がもりあかりました!

企画 → 実行

再び挑戦 ← 振り返り

学生企画イベント

学生たちのコメント

昔ながらの楽器や管楽器に子どもたちも興味を持ってくれたのが嬉しかったです。

学生たちのコメント

子どもたちが自分で楽器を作ること、楽器へ興味を持ってくれたり、作成した楽器で楽しそうに演奏している姿が見られて嬉しかったです。

高田短期大学

開催日
12/23(水)
平成27年

みんな集まれ!
たかたんあそびひろば
～バルーン・絵本・歌あそび・劇～

総勢72名の学生たち

たくさんのおにいさんやおねえさんが創り出すわくわく空間。子どもたちはおおはしゃぎ!



学生たちのコメント

「もっとやりたーい!」という子どもの声。とても嬉しくなりました。新鮮な反応を知れてとても良い経験になりました。バルーンアート、子どもたちがとても楽しんでくれて嬉しかったです。今回の経験を保育者になったときにぜひ活かしていきたいです。

みんなでダンス!

開催日
1/17(日)
平成28年

つくってあそんじゃお!!
～手作り楽器をつくろう&みんなで鳴らそう!!～

学生さんと一緒に楽器づくり。はじめての体験に子どもたちもワクワク!



高田短期大学と連携協定を結びました!

平成27年12月23日（水）に皇學館大学に続いて高田短期大学と連携協定を結びました。大学生が若者ならではの企画で、子どもたちと触れ合ってくれることでしょう。また、子どもに関する調査研究なども連携して進めたいと考えています。

調印式での栗原学長と太田理事長



スポーツレクリエーション フェスティバル2015 in 県営松阪野球場

～家族みんなで体を動かそう!～

平成 27 年 11 月 22 日 (日) に、公益財団法人三重こどもわかもの育成財団は、公益財団法人三重県体育協会、一般社団法人三重県レクリエーション協会と共催し、「スポーツレクリエーションフェスティバル 2015」イベントを開催しました。

会場は三重県営松阪野球場、広々とした空間に、野球、サッカー、様々なレクリエーション体験の催しが企画され、青空のもと、歓声が響きわたる楽しい 1 日になりました。

キッズはじめての 野球体験



子どもたちの感想

- ★お兄ちゃんたちがやさしく教えてくれた。楽しかった。
- ★ボールを投げるのがむずかしかったけど面白かった。
- ★はじめて野球をしたけど色々おしえてくれてよかった。
- ★準備体操をして、投げたり打ったりいろいろできた。またやりたい。

主催コメント

当球場は、高校球児のあこがれの場所であり、地元松阪市民を始めとして広く認知されています。今回のイベントは野球以外の催し物としては初めての試みとなりました。10時の開場前より子ども連れの親子や家族が開場を心待ちにしており、バットやグローブ、サッカーボールを持った子どもたちの目を輝かせていた様子が印象的でした。常に笑い声がこだまし、満面の笑みがあふれ、親子や家族で触れ合える貴重な時間を過ごされたのではないかと感じました。(公財)三重県体育協会 高橋 篤志さん



協力団体コメント

参加していただいた子どもたちは、最初は少し緊張もあった様子でしたが、指導者役として参加させた松阪支部8チームの6年生たちともすぐに慣れ、楽しそうにしていました。6年生たちの子どもたちへの接し方などをみていると、成長を感じられ、よい経験をさせていただいたと思います。三重県軟式野球連盟松阪支部 西 健之さん

主催

公益財団法人三重県体育協会
一般社団法人三重県レクリエーション協会
公益財団法人三重こどもわかもの育成財団

協力団体

三重県軟式野球連盟松阪支部
ヴィアティン三重

※敬称略 順不同

レクリエーショングッズ 体験コーナー



子どもたちの感想

- ★兄弟二人で参加しました。やったことがないものばかりで楽しめました。
- ★お兄さんお姉さんたちがやさしく教えてくれて楽しかった。
- ★お父さんと勝負して勝てたのがうれしかった。
- ★普段できないようなレクリエーションを体験できてよかった。



主催コメント

当日は、家族連れで参加する子どもたちが多く、お父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃんと一緒に、「これやってみよう」「次はあっちに行ってみよう」など、積極的に参加する子どもたちの姿が印象的でした。大人と子どもが対戦する中で、成功したお父さんに「すごい!お父さん」と子どもに言われ笑顔を見せる場面もあれば、必ずしも大人の方がうまくいくわけではないのが、スポーツ・レクリエーションの面白いところ。スポーツ・レクリエーションを通したふれあいができた機会となったのではないかと思います。(一社)三重県レクリエーション協会 津幡 佳代子さん



みんなで駆け回って
準備運動はバッチリ!

キッズはじめての サッカー体験

子どもたちの感想

- ★いろんな動き方をしてすごく面白かった。またやりたい。
- ★おもしろい!これからサッカーを続けたいです。
- ★少しずつボールを蹴るのがうまくなってうれしかった。
- ★またかけっこしたい!もっと色々おしえてほしい!



ゆるぎやうたちも
応援に駆けつけて
くれました!



総勢2527名の皆さんに
ご来場いただきました

皇學館大学...13名、高田短期大学...8名 集合!

学生ボランティアの感想

- ★子どもたちとたくさん接し、子どもたちの一生懸命な姿や笑顔が見れてとてもよかった。
- ★初めて着ぐるみを着る体験ができて、子どもたちもたくさんいたのでも楽しかった。
- ★おいしいものや松阪のグルメ、地域のグルメなどが楽しめる、食に関するフェスタをもっと増やしてもいいと思いました。
- ★こういうイベントがあればまた呼んでほしい。季節にあった企画をしていけたらいいなと思いました。

協力団体コメント

多くの子どもたちが集い、たくさんの種目が準備され、本当に素晴らしいイベントでした。このような内容のイベントがもっともっと地域に広がってほしいと思います。子ども時代にはたくさんのスポーツに触れ、様々な運動を行うことが体の発達には重要です。そして子ども自身が好きなスポーツ、得意なスポーツを選択し、生涯スポーツとしてスポーツと関わるのが大切です。このイベントにはそのきっかけとなる要素がたくさんあります。是非、このイベントを更に発展させ、次回も参加できることを期待しています。ヴィアティン三重 海津 英志さん

はうさい運動会



自由に遊べるコーナー



平成28年
2月9日(火)

子ども・若者支援フォーラム

会場：
三重県総合文化センター
小ホール(文化会館棟)

子ども・若者支援フォーラム

三重県総合文化センター
小ホール(文化会館棟)
入場無料

2月9日(火) 13:00開演
16:00閉演

講演会1 寄りそふかた
13:10-13:50
村上 いこさん (童話作家)

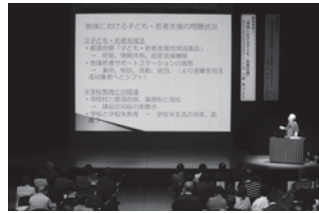
講演会2 地域における子ども・若者支援
13:50-14:50
上野 景三さん (佐賀大学文化教育
学部附属教育実践総合センター長・教授)

14:50-16:00
子どもたち、若者たちが輝くためにできること
「地域のつながり」

パネリスト：
上野 景三さん (佐賀大学文化教育
学部附属教育実践総合センター長・教授)
伊藤 ふじ子さん (亀山市教育委員会教育長)
中川 真理子さん (若者就業サポートステーション・みえ 総括
ディネーター)
前田 光久さん (旭電気株式会社 代表取締役社長)



講師：村上 いこさん (童話作家)



講師：上野 景三さん (佐賀大学文化教育
学部附属教育実践総合センター長・教授)



ファシリテーター：
上野 景三さん
(佐賀大学文化教育学部附属教育実践総合
センター長・教授)

パネリスト：
石山 佳秀さん
(みえ不登校支援ネットワーク事務局長、NPO
法人フリースクール三重シュレ代表)

伊藤 ふじ子さん (亀山市教育委員会教育長)
中川 真理子さん
(若者就業サポートステーション・みえ 総括
ディネーター)

前田 光久さん (旭電気株式会社 代表取締役社長)

このフォーラムでは、社会生活を営むうえで困難を有する子ども・若者への支援について理解を深めるために、講演会・パネルディスカッションを行いました。講師・パネリストの皆さんには、日頃の活動や思いをお話いただき、地域での連携の大切さを考える場となりました。

三重県少子化対策 子育て応援環境整備事業

みえの育児男子キャラバン隊

父親の子育て参加を推進しようと、「パパスマイル四日市」のみなさんが「キャラバン隊」となって県内4か所を訪問し、絵本の読み聞かせ、遊び、パパトークなどで参加のパパたちと交流しながら育児の楽しさを伝えました。

2月20日(土)は大交流会、各地から参加のパパたちと「育児パパ宣言フラッグ」を完成させました。



今年度は熊野市、桑名市、玉城町、津市で開催！
総勢37組114名の親子が参加してくれました。

タイムスケジュール

なるほど！パパ講座



(玉城 H28.1.31)

子どもと一緒に遊ぼう！



(熊野 H28.1.10)

おにぎりづくり&パパトーク



(すばる児童館 H28.2.11)

「パパスマイル四日市」
のみなさん



三重県少子化対策 子育て応援環境整備事業

子ども応援隊育成事業

企業の皆さんに、子どもに関する講座を受講いただき独自の活動を実践していただきました。楽しくユニークな実践が行われ、多くの子どもや家族が企業の皆さんと触れ合いました。

ステップ1

子ども応援隊育成講座
松阪・四日市・伊勢で開催
41社106名が受講。



ステップ2

14社が子どものための
実践活動を実施！



ステップ3

2/20企業表彰式を実施！
三重県知事から表彰状の授与。



表彰企業 ※五十音順

- ヴィラフェリス オルヴィエート
- 岡三証券株式会社 松阪支店
- 有限会社小川耕太郎〆百合子社
- 子育て・女性健康支援センター・みえ
- 株式会社第三銀行
- THK株式会社 三重工場
- 株式会社ディーグリーン
- 有限会社ドーモ
- 日本写真判定株式会社
- 日本土木工業株式会社
- 株式会社ビコーインプレス
- 株式会社プラトンホテル
- 三重ダイハツ販売株式会社
- ワイヤーママ三重編集室(千巻印刷産業(株))



第3回 オレンジまつり！

平成27年
11月1日(日)

11月は、子ども虐待防止月間です。みえこどもの城では、毎年「オレンジまつり」を開催しています。今年も、関係団体や地域の皆様が、子どもたちが担ぐオレンジみこしを応援して子ども虐待を許さないと誓い合いました。



はじめての抱っこに
緊張しました



子育て・女性健康
支援センター・みえ
の助産師さん。

あたたかいうちに
召し上がれ！



オレンジみこし
ワッショイ！
ワッショイ！



オレンジはっぴを着て元気に
「オレンジみこし」を担ぐ
キッズたち！



はぐくみ隊のみなさん。体も
心も温まる立野の野菜汁を
ふるまっていただきました！



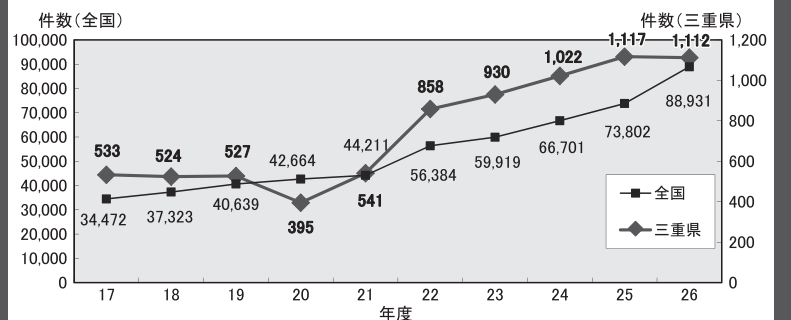
協力企業、団体、ボランティア一覧

私たちは今後も児童の虐待防止に向けた
啓発活動等に取り組んでいきます。

子育て・女性健康支援センター・みえ、特定非営利活動法人松阪子どもNPOセンター、パパスマイル四日市、岡三証券株式会社、株式会社ビコーインプレス、はぐくみ隊、社会福祉法人まつさか福祉会 向野園、松尾まちづくり協議会の皆さん、立野地区の皆さん、高田短期大学学生ボランティアのみなさん、みえこどもの城ボランティアのみなさん(順不同・敬称略)

※1 児童虐待相談対応件数の年次推移

近年の児童虐待相談対応件数は以前として高い水準にあります。



引用元：「子どもを虐待から守る条例」第28条に基づく年次報告書(平成26年度版)

平成27年度

入賞作品決定!!

平成28年度版「家庭の日」
啓発カレンダーを作りました!



「家庭の日」絵画・ポスター展

知事賞



「おんせんでギュ!!」
鈴鹿市立旭が丘小学校
2年 万谷 和美さん

「笑顔咲く
家庭の日」

津市立
橋南中学校1年
玉井 佑奈さん



「空をとぶ夢をみた」
松阪市立阿坂小学校
6年 南出 実咲さん

理事長賞



「わたしの
おたんじょうび」
鈴鹿市立桜島小学校
1年 辻本 美慶さん

「かぞくでたのしい
海あそび」

三重県立鷺学校
2年 奥野 敬太さん



「みんなでたてぼし。
はまちとったぞー!」
津市立香良洲小学校
5年 後藤 幸多さん

「家庭の日
(くつろぎの場)」

津市立久居中学校
3年 鈴木 実花さん



「ぼくの成長を
見守ってくれる家族」
松阪市立第五小学校
5年 藤井 丹志さん



「家庭の日」
鈴鹿市立白子中学校
1年 和田 来実さん

みえこどもの城館長賞



「家族が一番」

松阪市立西中学校
3年 山村 萌恵香さん

奨励賞

「おやさい おおきく なあれ」 ●鈴鹿市立牧田小学校1年 中村 優花さん

「ピザをつくったよ」 ●鈴鹿市立牧田小学校1年 山際 くるみさん

「ぼくのかぞく」 ●松阪市立豊地小学校1年 佐々木 忠信さん

「笑顔がいっぱい」 ●鈴鹿市立庄野小学校5年 鹿間 柚花さん

「大切な家族」 ●松阪市立第四小学校5年 野村 彩希さん

「おばあちゃんのすいか畑」 ●松阪市立阿坂小学校6年 鈴木 陸斗さん

「毎月第3日曜日 みんなでごはん」 ●津市立橋南中学校1年 中西 美樹さん

「家族の食卓」 ●津市立橋南中学校1年 ダアノイ・ロサリー・サハヤンさん

「限られた家族との時間を大切に」 ●松阪市立殿町中学校3年 田中 佑磨さん

「月一度母孝行」 ●松阪市立西中学校3年 蜜田 萌々さん

作品募集中!



日ごろ感じていることや考えていることを応募してみませんか?

中学生のメッセージ2016

(第38回 少年の主張三重県大会)

募集案内

応募資格 県内の中学生および中学生の年齢に相当する方
提出先 各中学校を經由して、当該地域の青少年育成市町民会議まで
提出期限 平成28年6月3日(金)

※最終選考で選ばれた14名は、平成28年8月27日(土)、菰野町町民センターホールにて発表していただく予定です。そこで最優秀賞等が決定されます。応募方法など詳細については当財団ホームページを参照してください。作品応募者全員に参加賞を贈呈します。また、当事業に対して協賛していただける企業・団体を募集しています。

実行委員会

(四日市市青少年育成市民会議、
菰野町青少年育成町民会議、
朝日町青少年育成町民会議、
川越町青少年育成町民会議)

たくさんの応募を
待っています!



菰野町での大会にぜひ来てね!